

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年12月22日 (2016.12.22)

【公開番号】特開2016-135771(P2016-135771A)

【公開日】平成28年7月28日 (2016.7.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-045

【出願番号】特願2016-1939(P2016-1939)

【国際特許分類】

C 0 7 K 16/12 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 1/20 (2006.01)

C 1 2 N 1/02 (2006.01)

A 6 1 K 39/09 (2006.01)

A 6 1 K 39/085 (2006.01)

A 6 1 K 39/02 (2006.01)

A 6 1 K 48/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 37/06 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 16/12 Z N A

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 P 21/08

C 1 2 Q 1/68 A

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 1/20 Z

C 1 2 N 1/02

A 6 1 K 39/09

A 6 1 K 39/085

A 6 1 K 39/02

A 6 1 K 48/00

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 37/06

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月27日 (2016.10.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

ブドウ球菌属の種により発現されるセリン - アスパラギン酸 (S D) リピータンパク質の S D リピート (S D R) エピトープに結合する抗体又はその機能的部分であって、細胞傷害性薬剤と結合して抗体 薬剤複合体を形成する、抗体又はその機能的部分。

【請求項 2】

S D R タンパク質は C l f A、C l f B、S d r C、S d r D 及び S d r E からなる群から選択される、請求項 1 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 3】

前記バクテリアは表皮ブドウ球菌 (*S. epidermidis*) である、請求項 1 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 4】

S D R タンパク質は S d r F、S d r G 及び S d r H からなる群から選択される、請求項 3 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 5】

前記バクテリアはスタフィロコッカス・キャピティス (*S. capitis*) である、請求項 1 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 6】

S D R タンパク質は S d r X である、請求項 5 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 7】

前記バクテリアはスタフィロコッカス・カブラエ (*S. caprae*) である、請求項 1 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 8】

S D R タンパク質は S d r Y 及び S d r Z からなる群から選択される、請求項 7 に記載の抗体又はその機能的部分。

【請求項 9】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体を含む、医薬及び / 又は予防薬。

【請求項 10】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体を含む、グラム陽性細菌関連疾患を治療及び / 又は予防するための医薬及び / 又は予防薬。

【請求項 11】

グラム陽性細菌関連疾患を治療するため及び / 又は予防するための医薬及び / 又は予防薬の調製のための、請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体の使用。

【請求項 12】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体、及び薬学的に許容される担体、希釈剤又は賦形剤を含む、薬学的組成物。

【請求項 13】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体を産生する方法であって、前記抗体をコードする核酸を持つ細胞を提供すること、及び前記細胞に前記核酸を翻訳させること、それにより請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体を産生することを含む、方法。

【請求項 14】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の前記抗体を回収すること、精製すること及び / 又は単離することを更に含む、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体を含む、ブドウ球菌感染の診断用キット。

【請求項 16】

黄色ブドウ球菌 (*S. aureus*) 及び / 又は表皮ブドウ球菌 (*S. epidermidis*) を検出するための、請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体の使用。

【請求項 16】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体を含む、ブドウ球菌感染の診断薬。

【請求項 18】

請求項 1 から 8 の何れか一項に記載の抗体の使用して、溶液から黄色ブドウ球菌 (*S. aureus*) 及び / 又は表皮ブドウ球菌 (*S. epidermidis*) を単離する方法。